

## 市立中学校におけるUSBメモリの紛失について

市立中学校講師による、個人情報を含むUSBメモリの紛失がありましたので、お知らせします。

### 1 概要

8月3日（金）から4日（土）にかけて、中央区生浜中学校の講師によるUSBメモリ紛失事故が発生した。

当該講師は、8月3日（金）にUSBメモリ2本をビジネスリュックに入れたまま帰宅。途中、同僚と飲食店に立ち寄った。

8月4日（土）の早朝にリュックが無いことに気づき、警察及びJR千葉駅のインフォメーションセンター、落とし物センターに遺失届を提出した。また、自分の通った経路を探したが見つからず、教頭に報告した。当初は、教材等が入ったUSBメモリのみの紛失と思っていた。

8月7日（火）、紛失したリュックの中に、もう1本、個人情報の入ったUSBメモリが入っていたことに気づき、校長へ報告。校長は、教育委員会へ報告した。

現段階において紛失したリュックは発見されていない。

この紛失したUSBメモリには、担当している学級の生徒9人の氏名・性別・生年月日・現住所・電話番号・保護者名等の個人情報が含まれていたが、パスワード等によるロックや暗号化はされていない。

なお、現在のところ個人情報の漏えいによる被害等は確認されていない。

### 2 USBメモリに保存されていた個人情報

担当している学級の生徒9人の氏名・性別・生年月日・現住所・電話番号・保護者名等

### 3 現在の対応について

- (1)警察及びJR千葉駅のインフォメーションセンター、落とし物センターへの届け出 8月4日(土)
- (2)該当の生徒と保護者への説明と謝罪 8月7日(火)

### 4 今後の対応について

- (1)各学校に対して、個人情報の取り扱いに関する規定の遵守について、改めて周知徹底し、事故の再発を防ぐ。
- (2)関係者への厳正な処分を行う。